

5年 No.41		「英語でインタビューをしよう」		(1/6)	
ねらい		単元の見通しをもち、今まで親しんできた英語表現を振り返る			
主な言語材料		What, When, Where, Who, Why, How が使われている英語表現（既習の物が中心）			
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価	
導 入	Greeting	あいさつをする。	日直児童の英語の挨拶のあと、Rows & Columns を通して天気や日時などの確認をする。(T2)	ジングル絵カード  ペンマンシップ教材	
	Warming up	アルファベットジングル（音素指導） 書き方指導	ジングルカードでの音素指導を通して、音と文字とのつながりに気づかせる。(T2) ペンマンシップ教材を使って、アルファベットの書き方を指導する。(T2)		
展 開	Demonstration	デモンストレーションを通して、単元のめあてについて推測する。	<b>T1: Hello.</b> <b>T2: Hi. T1: May I ask some questions?</b> <b>T2: Sure. Go ahead.</b> <b>T1: Where are you from? T2: I'm from America.</b> <b>T1: Nice country! What Japanese food do you like?</b> <b>T2: I like sushi very much! T1: Oh, it's nice!</b> (以後、5W1Hを使った質問をいくつか行う。)	5W1H が入った質問や、質問に対する英語話者の返答をある程度聞き取っている。(理)	
	Today's goal	本時のめあてを知る。	単元の最終には、自分が考えた質問を英語話者に対して行うことを告げ、本時のめあての導入につなげる。 (T1)		
	これまでの学習を振り返ろう				
	Activity	これまで学習してきた 5W1H を使った表現を振り返る。	“What animal do you like?” “When is your special day?” “Where do you want to go?” などの既習表現を取り上げ、どんな会話をしてきたかを振り返らせる。 “Who” については未習だが、実際に “Who” を使う場面を見せ、意味を推測させる。(T1, T2)		T2 に続いてそれぞれの既習の表現を口に出して言っている。(表)
	Share				
Activity2	5W1H の確認	それぞれの既習の表現に使われている疑問詞の言い方を練習させる。(T2)	絵カード		
Game	Slap ゲーム	児童をペア、もしくはグループに分け、ミニカードを使って Slap ゲームをさせる。T2 の発音する表現に使われている疑問詞のカードを取るようさせる。	疑問詞ミニカード		
終 末	summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1) 次時の予告をする。(T1)	振り返りカード	

5年 No.42		「英語でインタビューをしよう」		(2/6)
ねらい		How, Why, Where を使った構文のつくりや日本語との共通点や相違点に気付く		
主な言語材料		What, When, Where, Who, Why, How が使われている英語表現 (既習の物が中心)		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導入	Greeting	あいさつをする。	日直児童の英語の挨拶のあと、Rows & Columns を通して天気や日時などの確認をする。(T2)	ジングル絵カード  ペンマンシップ教材
	Warming up	アルファベットジングル (音素指導) 書き方指導	ジングルカードでの音素指導を通して、音と文字とのつながりに気づかせる。(T2) ペンマンシップ教材を使って、アルファベットの書き方を指導する。(T2)	
展開	Demonstration	デモンストレーションを通して、単元のめあてについて推測する。	<b>T1: Hello.</b> <b>T2: Hi. T1: May I ask some questions?</b> <b>T2: Sure. Go ahead.</b> <b>T1: Where do you want to go in Japan? T2: I want to go to ... T1: Me, too! What Japanese movie do you like? T2: I like ... T1: Oh, it's nice!</b> (以後、5W1Hを使った質問をいくつか行う。)	テロップ 絵カード  疑問詞ミニカード  5W1Hの意味や、日本語と英語には共通点や、相違点があることを理解している。(言・文)
	Today's goal	本時のめあてを知る。	単元の最終には、自分が考えた質問を英語話者に対して行うことを告げ、めあての導入につなげる。(T1)	
	Activity1	How, Where を使った構文を確かめる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">             どのように、なぜ、どこを英語で言おう           </div> 既習である “How is the weather today?/ How are you?” や “Where do you want to go?/ Where is the station?” などの構文を使って児童に質問し (T2)、板書する。(T1) 日本語の意味も確認させ、この場合 How は「どのような」 Where は「どこ」にあたることを確認させる。(T1)	
	Activity2	Why の確認	どのような時に Why を使ってきたか思い出させ、意味を確認させる。	
	Game	Slap ゲーム	児童をペア、もしくはグループに分け、ミニカードを使って Slap ゲームをさせる。T2 の発音する表現に使われている疑問詞のカードを取るようさせる。慣れてきたら、T1 の日本語を聞いてカードを取るようさせる。	
終末	summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1) 次時の予告をする。(T1)	振り返りカード

5年 No.43		「英語でインタビューをしよう」		(3/6)	
ねらい		What, When, Who を使った構文のつくりや日本語との共通点や相違点に気付く			
主な言語材料		What, When, Where, Who, Why, How が使われている英語表現 (既習の物が中心)			
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価	
導入	Greeting	あいさつをする。	日直児童の英語の挨拶のあと、Rows & Columns を通して天気や日時などの確認をする。(T2)	ジングル絵カード  ペンマンシップ教材	
	Warming up	アルファベットジングル (音素指導) 書き方指導	ジングルカードでの音素指導を通して、音と文字とのつながりに気づかせる。(T2) ペンマンシップ教材を使って、アルファベットの書き方を指導する。(T2)		
展開	Demonstration	デモンストレーションを通して、単元のめあてについて推測する。	<b>T1: Hello.</b> <b>T2: Hi. T1: May I ask some questions?</b> <b>T2: Sure. Go ahead.</b> <b>T1: When is your birthday? T2: My birthday is ...</b> <b>T1: What is your favorite movie? T2: I like ...</b> <b>T1: Who is your favorite actor in the world?</b> <b>T2: I like ...</b>	テロップ 絵カード   5 W1H の意味や、日本語と英語には共通点や、相違点があることを理解している。(言・文)  疑問詞ミニカード	
	Today's goal	本時のめあてを知る。	単元の最終には、自分が考えた質問を英語話者に対して行うことを告げ、めあての導入につなげる。(T1)		
	<b>日本語と英語の共通点やちがいに気付こう</b>				
	Activity1	What, When を使った構文を確かめる。	既習である “What day is it today?/ What subject do you like?”や“When is your birthday?”などの構文を使って児童に質問し (T2)、板書する。(T1) 日本語の意味も確認させ、この場合 What は「何」When は「いつ」にあたることを確認させる。(T1)		
Activity2	Who の確認	絵カードや日本語の疑問詞との比較により Who の意味について確認させる。 日本語の疑問文では、「いつ」や「なぜ」は文中に來たり文頭に來たりするが、英語は必ず文頭に來ることを押さえる。(T1)			
Game	Slap ゲーム	児童をペア、もしくはグループに分け、ミニカードを使って Slap ゲームをさせる。T2 の発音する表現に使われている疑問詞のカードを取るようさせる。慣れてきたら、T1 の日本語を聞いてカードを取るようさせる。			
終末	summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1) 次時の予告をする。(T1)	振り返りカード	

5年 No.44		「英語でインタビューをしよう」		(4/6)
ねらい		英語話者に対するインタビューを考える		
主な言語材料		What, When, Where, Who, Why, How が使われている英語表現		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導入	Greeting	あいさつをする。	日直児童の英語の挨拶のあと、Rows & Columnsを通して天気や日時などの確認をする。(T2)	ペンマンシップ教材
	Warming up	書き方指導	ペンマンシップ教材を使って、アルファベットの書き方を指導する。(T2)	
展開	Today's goal	本時のめあてを知る。	よい質問について考えよう	
	Demonstration	教師によるデモを見る。	T1: Hello. T2: Hi. T1: May I ask some questions? T2: Sure. Go ahead. T1: Where are you from? T2: I'm from ... T1: Nice country! What Japanese food do you like? T2: I like ... T1: Oh! Me, too. What color do you like? T2: It's a waste Question. T1: Ok... Where do you want to go in Japan? T2: I want to go to...	
	Activity1	よい質問について考える。	T1, T2のやりとりの内容を確認する。その中で、初対面の外国人に対して適している質問について考えさせる。 あまり意味をなさない質問や、失礼にあたる質問などの例をいくつか出し、それらの質問について考えさせるとともに、よい質問についてもいくつか取り上げる。 意味をなさないもの例) What color do you like? What number do you like? etc. 失礼なもの例) How old are you? How many family members do you have? etc.	英語話者に対して、自分が聞きたいことを進んで考えようとしている。(関)
	Activity2	自分がしたい質問を考える。	ワークシートを配布し、自分がしたい質問を考えさせる。英語を書きたい児童には綴りを教え、英文を書くことを強制しないようにする。	ワークシート
終末	summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1) 次時の予告をする。(T1)	振り返りカード

5年 No.45		「英語でインタビューをしよう」		(5/6)
ねらい		英語話者に対してインタビューの練習をする		
主な言語材料		What, When, Where, Who, Why, How が使われている英語表現、児童が考えた質問		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	日直児童の英語の挨拶のあと、Rows & Columns を通して天気や日時などの確認をする。(T2)	
	Warming up	書き方指導	ペンマンシップ教材を使って、アルファベットの書き方を指導する。(T2)	ペンマンシップ教材
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		
		インタビューの練習をしよう		
	Demonstration	教師によるデモを見る。	T1: Hello. T2: Hi. T1: May I ask some questions? T2: Sure. Go ahead. T1: Where are you from? T2: I'm from ... T1: Nice country! What Japanese food do you like? T2: I like ... T1: Oh! Me, too. What color do you like? T2: It's a waste Question. T1: Ok... Where do you want to go in Japan? T2: I want to go to...	
	Activity1	英語話者に対するインタビューの練習をする。	T1, T2 は二手に分かれ、児童のインタビューを受ける。児童には、用意したインタビューの内いくつか項目を選んで T1, T2 に対してインタビューをさせる。2つか3つの質問をしたら次の児童に交代させるようにし、全員が練習できるようにする。	ワークシート
	Share	インタビューをしてみても思ったことの共有	英語話者に対してインタビューをしてみても思ったことを共有させる。 例) 相手の返答が聞き取れなかった。こちらの質問を理解してもらえなかった。英語が分からないときにはこうした。等。 必要であれば、T1, T2 からもコメントし、英語が分からないときの対処について全員で考える。	5W1H が入った質問や、質問に対する英語話者の返答をある程度聞き取っている。(理)
	Activity2	もう一度質問練習をする。	Share したことを生かし、もう一度教師を相手にインタビューの練習をさせる。	自分が聞きたいことを、5W1H の構文を使って英語話者に質問をしたり、英語話者の返答に対して適切に反応したりしている。(表)
終 末	summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1) 次時の予告をする。(T1)	振り返りカード

5年 No.46		「英語でインタビューをしよう」		(6/6)
ねらい		英語話者に対して進んでインタビューをする		
主な言語材料		What, When, Where, Who, Why, How が使われている英語表現、児童が考えた質問		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	日直児童の英語の挨拶のあと、Rows & Columns を通して天気や日時などの確認をする。(T2)	ペンマンシップ教材
	Warming up	書き方指導	ペンマンシップ教材を使って、アルファベットの書き方を指導する。(T2)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。	英語でインタビューをしよう	
	Demonstration	教師によるデモを見る。	T1: Hello. T2: Hi. T1: May I ask some questions? T2: Sure. Go ahead. T1: Where are you from? T2: I'm from ... T1: Nice country! What Japanese food do you like? T2: I like ... T1: Oh! Me, too. What color do you like? T2: It's a waste Question. T1: Ok... Where do you want to go in Japan? T2: I want to go to...	
	Activity1	インタビューで大切にしたいことを考える。	前時に学習した、インタビューで大切にしたい事を確認する。相手の返答が聞き取れなかった、こちらの質問を理解してもらえなかった、英語が分からないときには等、インタビューを想定して考えさせる。	ワークシート  5W1H が入った質問や、質問に対する英語話者の返答をある程度聞き取っている。(理)
	Activity2	英語でインタビューをする。	職員室に行き、教師を英語話者としてインタビューをさせる。T1, T2 も相手にし、できるだけたくさんインタビューさせるようにする。	自分が聞きたいことを、5W1H の構文を使って英語話者に質問をしたり、英語話者の返答に対して適切に反応したりしている。(表)
	Share	インタビューをしてみて感じたことを共有する。	特に難しかったことや困ったこと、うまくいったことなどを交流させる。自分や友だちの様子からも意見を出させるようにする。	
終 末	summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1) 次時の予告をする。(T1)	振り返りカード